

学校だより 月報

10月号

出雲農林高校
PTA

女子バレー部急上昇中！

本校の女子バレー部がここ数年で大きく飛躍をしているのを知っていますか？さてPDCAという夢や目標を実現するための手法をご存知でしょうか？『P』とは『PLAN』で計画を立てること。『D』とは『DO』で実行すること。『C』とは『CHECK』のこと。『A』は『ACTION』、チェックすることによって出てきた問題点の改善策を実行することです。つまり、計画を立てそれを実行し、問題点が生じたらチェックを繰り返して軌道修正することにより夢や目標を実現できるということです。

飛躍への手立て

その背景には、まず学校生活の改善から取組んでいることが影響しています。女子バレー部の部室には、目標とそれを実現させるための取り組み内容が掲げら

みなさんは自分の印象について意識したことがありますか？初めて会った人はあなたのことをどんな人だと思つてしまうのか？これは逆のことを考えてみるとわかります。あなたは初対面の人に会ったとき、どこをみていますか？答えはいかがだったでしょうか。

さて、メラビアン法則というものがあります。この法則によると、第一印象の決定要因は、1位 容姿 服装(55%) 2位 雰囲気 立ち振る舞い(38%) 3位 話し方、

れています。

当面の目標は『ベスト8』。それを達成するために

学校生活と部活はつながっているから、学校での挨拶や服装を正す。バレー部が生徒の見本になる。



部室に掲げられている手立てと目標

部活ではひとりひとり目標を立てて1日1日大切に取組む。視野を広く周りをよく見る。人に任せず自分から進ん

人の第一印象は3秒で決まる！

話の内容(7%)となつていきます。そして人の第一印象は3秒で決まるとも言われています。これは外見で判断されたくないと思いつつ、外見で人を判断する自分がい

で腹の底から声を出す。とにかく明るく楽しく元氣よく！

確かにバレー部員と廊下等で出会うと気持ちのいい挨拶をしてくれ、服装もきちんとしています。放課後の体育館にもバレー部員の元氣のよい声が響いています。

部員たちの変化

部員に話を聞くと、始めは服装をきちんとするのは、みんなと違つた感じがするから恥ずかしかったが、次第に慣れてきて服装を正すことにより部活や学習に意欲的に取組めるようになったと話してくれました。その成果もあつて、大会で勝利することが増えてきています。目標があり、それを実現するための手立てもしっかり立てており、実行していることが

部員を変

え、自信を身に付けさせていっているのだと思います。芽生えてきている自信を大きくし、ベスト8の目標を達成したときに、自信が確信へと

変わり、県内の強豪校と肩を並べられるようになると思います。

経験と体験が育む

国内起業研修旅行

10月17日、19日にかけて2年生が国内起業研修旅行に行つてきました。

植物科学科

植物科学科の研修旅行は、生徒が主体となつて訪問先を決めていきました。その効果もあつて、参加した生徒たちからは、「花満市場に行き、今までは生産者としての視点から花を見ていたが、流通の方法や消費者に求められている花などを知り、今後の生産活動に活かしていきたいなど前向きな言葉を聞くことができました。



環境科学科

環境科学科は、舌吐ダムや瀬戸大橋、後楽園、そして世界遺産の姫路城などを視察・研修してきました。生徒の感想から「普段の観光では見ることが出来ない場所や角度から見学することが出来て良かった」という声を聞いています。瀬戸大橋や姫路城などの大きな建造物を見て、構造



やメンテナンスの方法などを学び、視野が広がったようでした。

食品科学科

食品科学科は、アラタジャムの製造工場やお多福醸造、世界食文化博物館、フルーツの森平田観光農園などを視察してきました。生徒の感想には「衛生管理を徹底しておられ、ひとつの商品に対する心がけに感心した」とあり、本校に帰つても学んだ経験を活かして食品を製造してもらえそうです。



動物科学科

動物科学科は、安佐動物公園や、なかやま牧場、岡山県動物愛護センターなどに視察・研修に行きました。なかでも、動物愛護センターでは、飼い主の不用意な管理によって行き場を失い殺されていく動物たちを見て、多くの生徒が涙を流しました。改めて命の尊さを学び、自分が飼っている動物を大事にしたいです。また、普段の実習を見直そうと思



「個性を生かす場が欲しい」

学校長 佐野 明

本校の殆どの生徒が綴つて応募した意見作文「農への思い」が、「素晴らしい」とお褒めの言葉を主催者から頂きました。私も目を通しましたが、それぞれが独創的でよく書いていました。

ある二年生は「出農高のいい所は、体験しながら学べる所と一人一人の個性や長所を生かせる所だ」と書き、ある一年生は「農業に参画する若者を増やすには、農業が若者一人一人の個性を生かせる場になることが大切だ」と記しています。

本校生徒の多くが、自分を生かしたい、自分の個性を発揮したいと思い、今も未来も自分を生かせる場が欲しいと考えていることがうかがい知れます。

ある生徒は、「身に付けた知識を発揮できる鑑定競技などもあり、いい仕組みだ」と思ふ。先生はあまり口を出さず生徒自ら農当や実習を行う。それによって生徒一人一人が自ら行動を起こさなくては行けない。それはとてもいいことだ」と言っています。別のある生徒は「楽しさを見つけて実習をするとはかどるし、やり甲斐を感じる」と述べています。吉野家の渡辺社長が言う「全力でやれば次の世界が見えてくる」につながる指摘と感じられます。

親子で耕魂会

環境一年保護者 内藤雅超

42歳、息子の高校進学を向かえ、よもや、まさか、私と同じ高校への進学が決定したとき、昭和58年3月出雲農林高校卒業式で、高校生活3年間に振り返り、精一杯の言葉で答辞を述べたことを思い出した。私の母校(出雲農林高校)は私を本当に成長させてくれました。楽しくもあり、厳しくもあり、辛くもあり、そして消し去りたいほど悔やむ出来事もありました。でも出雲農林高校なくして今の私はありません。

息子にも、同じように出雲農林高校での色々な体験を通じて、成長してもらいたいです。高校生にもなると、自分一人で大きくなったような態度で可愛げもなくがちです。それは仕方ないことでもありますが、私も思います。また私の頃とはまったく時代も違います。でも高校生は、まだ未成年です。親に感謝、先生に感謝、友達に感謝、関わる全ての人に感謝の心を持ちながら、頑張れ息子！私も一生懸命、応援します。よろしくお願いします。

WL部全国の舞台で入賞！

国体結果報告

カヌー競技

少年男子 カヤック一人乗り

星野 和志 500 m準決勝 6位
(植物2年) 200 m準決勝 8位

少年男子 カナディアン一人乗り

嘉藤 慧 500 m準決勝 7位
(植物3年) 200 m準決勝 9位

ウエトリフティング競技

吾郷 英之(食品2年)

62 kg級 スナッチ 80 kg 14位
ジャーク 114 kg 10位
トータル 191 kg 11位

遠藤 佳孝(食品3年)

69 kg級 スナッチ 100 kg 6位入賞
ジャーク 122 kg 9位
トータル 222 kg 9位

小川 宏和(環境3年)

85 kg級 ジャーク 126 kg 8位入賞

11月の行事予定

日	曜	項 目
1	木	
2	金	
3	土	C S
4	日	
5	月	
6	火	
7	水	全校朝礼 農業祭準備
8	木	農業祭準備
9	金	農業祭
10	土	農業祭(一般公開 9:00~14:15)
11	日	
12	月	10日の代休
13	火	
14	水	C S
15	木	
16	金	S C来校
17	土	C S
18	日	2級造園施工管理技術検定試験 第二回英検2次
19	月	
20	火	
21	水	農ク鑑定競技校内大会、職員会議 C S
22	木	考查時間割発表
23	金	全国産業教育フェア(沖縄)
24	土	C S
25	日	
26	月	
27	火	
28	水	
29	木	期末考查
30	金	期末考查(12/4まで)

6年ぶりの中国大会進出

陸上競技部

9月の22、23日に行われた島根県新人陸上競技大会において動物科学科2年の石崎圭太くんが、本校では6年ぶりの中国大会進出を決めました。砲丸投において、10 m 52の自己新記録を出しての3位入賞でした。

まもなく開催！農業祭



動物科学科1年 高田 拓 くん作品

11月9、10日に本校の農業祭が開催されます。現在、各科とも販売物の製造や栽培の最終段階に入り、来校者に喜んでもらえるように生徒たちが一生懸命に取り組んでいます。なお、今年度のテーマは「私たちが吹かせよう『農業の新しい風！』」植物科学科2年 川上奈留美さんとなっております。農業の新しい風を感じるために、そして普段の生徒たちの活動成果を発表する場でもありますので、是非足を運んでください。

日程

11月9日(金)

オープニングイベント

13時30分～15時00分

島根大学ギター・フルート演奏、本校吹奏楽部

オープニングイベントの保護者参加可能。ただし事前に申し込みを)

11月10日(土)

一般公開 9時00分～14時15分
即売 9時00分～12時15分

展示

植物 環境 食品 動物各科展
部活動(華道部 文芸部 写真部・文部)
委員会等(保健 図書委員、農業クラブ 家庭クラブ)

催し物

おもしろ科学実験広場 ふれあい動物園

食の広場 お茶席 中庭コンサート
グッピーすくい Tower Shop LINE

即売

シクラメン、葉牡丹、草花苗、鉢花、タマネギ苗、野菜類、コシヒカリなど (植物科学科)

イチゴジャム、マヨネード、筍缶詰、味噌、漬物類など (食品科学科)

ハム、ベーコン、ソーセージ、ヨーグルト、精肉、堆肥など (動物科学科)



編集後記

農業祭の準備が着々と進んでいます。農業祭が近づくと生徒の表情も変わっていつているように見えます。3年生ともなると、今年はもっとにぎやかな農業祭にしたいと思つていようです。農業祭の時の生徒は、普段以上の能力を発揮します。とても輝いている表情で一生懸命接客や販売をします。いつもとは違う表情をしたこ子息を見れば是非農業祭へおこしくください。

(真)

大きく育てと願いをこめて

入学記念植樹

10月24日(水)に平成19年度入学生の入学記念植樹がこなされました。入学記念植樹は、平成15年度より始まった学校公園化計画のひとつとしておこなわれており、今年で5年目になります。植樹場所は、本校の農場北側。次代の防風林としてマバシイとスタジイを交互に植えました。ひとり一本の苗木を植えたので自分の木として愛着がわいたのか、生徒たちは生長するのが待ち遠しいようです。卒業する頃にはどのくらい大きくなっているかな？。卒業したら必ず見に来る。結婚したら子どもと一緒にドングリを拾うなど笑顔と期待にあふれた記念植樹となりました。



3年生の底力発揮！

農業鑑定競技

区分 園芸

優秀賞 足立 絢一(植3)

区分 畜産

優秀賞 金築 真紀(動3)